

農研機構 令和7年4月1日採用 プロジェクト型任期付研究職員 再公募課題一覧

公募番号	研究部門・センター等	領域等	勤務地	課題名	業務内容・キーワード
N702	本部	NARO開発戦略センター	東京都港区	研究戦略の検討に当たって必要なLCAを踏まえたGHG排出削減に関連する調査分析	農業・食品関連産業において持続的でnature positiveな取組の社会的要請が強まる中、LCA的な分析も反映した研究開発の方向性を示していくことが必要となっている。このため、関連情報の収集、整理、分析及び考察を行い、研究開発方針の検討・取りまとめ等に携わる。 【キーワード】環境、LCA(Life Cycle Assessment)分析
N703	本部	NARO開発戦略センター	東京都港区	研究戦略の検討に当たって必要な生物多様性に関する調査分析	農業・食品関連産業において持続的でnature positiveな取組の社会的要請が強まる中、生物多様性保全に関連する分析も反映した研究開発の方向性を示していくことが必要となっている。このため、関連情報の収集、整理、分析及び考察を行い、研究開発方針の検討・取りまとめ等に携わる。 【キーワード】生物多様性、農村、水利用・水環境保全、環境社会学
N704	本部	農業経営戦略部	茨城県つくば市	食料安全保障の強化に向けた国際競争力の分析	地球温暖化、国際的な農業資材価格高騰、農業労働力不足といったグローバルな問題や急激な円安が進行する中で、より精緻な国際競争力を持った研究開発戦略の策定や担い手経営におけるビジネスモデルの構築を進めるために、OECD諸国をはじめ、中国やタイなどの主要農産物輸出国の農業統計を収集し、農産物生産費などのサンプリング方法や計算方法に違いがある収量、販売単価、費目別費用、作業別労働時間などの主要な経営データを我が国の農業統計と比較可能な形で整理し、開発技術の生産性を検討する。 【キーワード】国際競争力、農業統計、農産物生産費、研究開発戦略、ビジネスモデル
N714	高度分析研究センター	環境化学物質分析ユニット	茨城県つくば市	農産物・農業環境中のPFAS分析技術の高度化	農業生態系・食品におけるPFAS蓄積や移行に関する知見は未解明の部分も多い。このため、農作物をはじめ、土壌・水・大気等の試料中のPFAS分析の高度化を基盤技術とし、農業生態系におけるPFAS実態解明を行う。またPFASの軽減技術を開発し、社会実装を加速する。 【キーワード】PFAS、LC-MS、GC-MS、食品分析、環境動態、リスク軽減
N731	西日本農業研究センター	中山間畑作園芸研究領域	香川県善通寺市	中山間地域の安定生産と計画出荷に向けた園芸施設における情報連携・栽培技術の開発	中山間地域における施設園芸の生産性向上のため、以下に示す技術開発を担当する。 1) AIによる画像処理技術等を活用し、施設野菜の生育ステージおよび生育状態の特徴量を非破壊でデータ化する手法を開発する。 2) 得られた生育特徴量及び施設内環境情報に基づく、生育特徴量の変化、収量、品質等の予測手法を開発する。 3) 上記に基づいて施設野菜の増収、高品質化、省力化、及び資源投入量の抑制等を実現するスマート環境制御・栽培管理技術を開発する。 【キーワード】施設野菜、生理生態情報、情報工学、環境制御
N741	果樹茶業研究部門	果樹生産研究領域	茨城県つくば市	「みどりの食料システム戦略」に適合した落葉果樹の低資源投入型栽培管理システムの開発	データ駆動型果樹園栽培管理システムの開発のため、果樹の樹体生育や栄養状態を画像情報や環境センシング等によりモニタリングし、AI等を活用して診断する技術を開発する。またそれらを利用した環境負荷低減・環境耐性向上を両立する栽培体系を構築する。 【キーワード】画像解析、AI、土壌肥料、植物栄養、園芸学